

令和7年12月1日
ヴェリタス城星学園高等学校

キンボール 実施レポート

本校では、「学びの森」という、一般教科にはない幅広いテーマを探究する時間があります。高校1年生から3年生が、数ある講座の中から、「自分はこれを学んでみたい」という講座を選択し、半年間その講座について深く学んでいきます。今回は、「ニュースポーツを学んでみよう」という講座で、11月から一ヶ月間、「みんなでキンボールを楽しもう！」というテーマで実施しました。

まず、キンボールを使って鬼ごっこをしたり、ラリーをしたりと仲間と協力してボールに触れていきました。だんだんと慣れてきたところで、ゲームに入りました。はじめは、ボールをヒットするのに一苦労で、距離もなかなか伸びず…、という感じでしたが、だんだんコツを掴んできて、体育館の天井付近まで飛ばすことができました。

キンボールは一人では絶対に出来ない競技で、コミュニケーションをとることが大切になってきます。普段、なかなか話す機会がない先輩や後輩とも上手くコミュニケーションをとることができました。友達とも一緒に汗を流すことができ、楽しい時間となりました。ありがとうございました。

☆生徒からのコメント☆

- ・キンボールをやりますと聞いた時、「どんなボール？どんな種目？」と謎でした。実際に見て、「こんなに大きなボールで何をするの？」と思いましたが、やってみて「めっちゃ楽しい！！もっとやりたい！！」となりました。また機会があればやりたいです。ありがとうございました。
- ・テレビでやっていたのを見たことがあり、「私もやってみたいな」と思っていたときに、キンボールをすることになったのでとても嬉しかったです。やってみて、ものすごく汗をかくし、みんなとコミュニケーションもとれるし、みんなが必死になって応援するし、空気が一つになってとても楽しかったです。
- ・運動があまり得意ではない方ですが、キンボールはみんなで協力して、ミスをしても誰かがフォーローしてくれるので、安心して、楽しめて取り組めました。ボールを落とさずに繋いでいくのが楽しかったです。

